

市民の動き				4月1日現在
総数	男	女	世帯	
(-72)	(-60)	(-12)		(+112)
48,307	22,923	25,384		11,789

( )内は前月との比較

## 水田の地上共同防除 6月11日市内いっせいに

6月11日(日曜)、水田の地上共同防除が市内全域でいっせいに行なわれます。共同防除事業の実施主体は鳥栖市農作物病虫害防除協議会。各部落ごとに防除班を編成し、あらかじめ定めた区域にもれ

なく薬剤を散布します。使用農業はマックパールナック粉剤。散布は大型防除機やパイプダスターを使用しますが散布基準は10%当たり3期。これ以下になると効果が激減します。背負動力パイプダスター(30%)でしたら、33%前進すると10%散布したことになります。

散布面積は、市内の水田、あぜ道、堤防など2200畝、防除経費は10%当たり300円の農家負担合計540万円のほか農業共済組合、農協、市などの補助金などあわせておよそ849万円がまかなわれますが、支出は農薬代484万円、労務費235万円、機械借上料110万円などとなっています。

散布当日の6月11日は午前6時から午前11時までが作業時間となっていますが完了しなかったところでは当日夕方行なわれることもあります。

なお防除協議会は前もって全世帯に危害防止のチラシを配ることにしています。

### うまい鳥栖みかんづくり

がんばる 大学生、37人

県内のみかん農家は、とにかくうまいみかんをつくらう、と意欲を燃やしていますが、鳥栖市でもその一環として、44年度から「みかん大学」が開かれています。ことしは去る5月9日開校し、37人が勉強を始めました。農業改良普及所や農協の技術者を講師に、毎月1回、肥培管理を勉強するほか、来年3月1日開校までに、県かんきつ試験場や浜玉町などの視察にも出かけることになっています。  
大学生、37人は26歳から65歳までと年齢の幅が広いのですが、その7割は女性。とくに30代の主婦が多くなっています。

### 植物防疫は農協で

これまで市農林課で行なっていた植物防疫の仕事は、5月から鳥栖基山農協の九州緑地建設会社(04104)で行なっています。料金は散布料も含めて、薬剤1畝につき15円。ただし特殊農業を使う場合は加算されます。

### 青年の船、に乗りませんか

九州青年の船事業協議会は、「青年の船」乗船団員を募集しています。希望者は6月15日までに、市教育委員会社会教育係(電話03111、内線316)に書類を出すことになっていますので、早目に同係におたずねください。

▶「九州青年の船」の目的  
九州はひとつ、という立場から、九州各県の青年が「青年の船」に乗り、規律ある団体生活を通じて心身を鍛錬するとともに、寄港先での現地青年との交歓によって国際的視野を広げようというものです。

▶運行日程  
48年1月27日～2月10日まで15日間。訪問先はマニラ、香港、沖縄  
▶募集人員 各県 60人

▶応募資格 満20歳以上26歳未満の青年男女

県内に1年以上居住する人で、将来職場、地域、青少年団体などで中堅的な活動を期待できる人。ただし全日制の大学、短大、高専、高校在学中の人は除きます。

### 在京学生の寄宿舎ご案内

佐賀育英会が運営している松壽舎(東京都)は、大学2年生と3年生17人を募集しています。在京学生の父兄でご希望のかたは、市役所総務課にくわしくおたずねください。6月25日までに所要書類を学舎に出し、7月1日に選考が行なわれることになっています。



むしろはり工法を行なう消防団員

## 備えあれば…… 河内ダム中心に 防災訓練

雨の季節を前に5月17日、鳥栖市は河内ダムを中心に防災訓練を行ないました。これは県が毎年行なう県総合防災訓練の一環で、ことしは鳥栖市と三養基郡が訓練地域に選ばれたものです。

5月16日からの集中豪雨で県東部一帯に水害発生、という想定で、市消防団、

非常食のたき出しには、日赤奉仕団のみなさんが活躍しました。わたしたちは、このような訓練が、ほんとうにならぬことを願うものですが、万一のときは、人身事故などのないよう、お互いに万全の対策を立てておきたいものです。

### こんなときは 水道課を通して

- 1 次の場合は市水道課にお届けください  
▼水道を使い始めるときまたは中止するときは、必ず水道課に届けください  
▼転入や転出により移動する場合  
▼給水装置の所有者または使用者が変わったとき  
▼家庭用に使っていた水を営業用に変えるなど使いかたを変えるとき
- 2 水道の新設、改造、修理などは市の指定水道工事に依頼してください。指定工事はすべて、市が規定した部分品を使い、見積りも一定の方法が決まられていますので安心です。指定工事店以外の業者に施工させると市給水条例に違反するばかりでなく、みなさんの不利益になることもありますのでご承知ください

### お気軽に「よろず相談へ」

毎月第2水曜日

市役所で毎月第2水曜に「よろず相談」が行なわれています。いろいろな心配ごと、もめごと、国や官公庁の事業で受けた不利益などの相談を、人権擁護委員、行政相談員、心配ごと相談員が受け付けています。県の係員による交通事故相談もいっしょに行なわれています。場所は市役所2階第一会議室

### サービス車の巡回日どり

地区	期日と時間
市内全域	6月1日午前10時～午後4時
鳥栖南	6月2日午前10時～午後4時
田代	6月3日午前10時～午後4時
基里	6月5日午前10時～午後4時
鳥栖北	6月6日午前10時～午後4時
麓旭	6月7日午前10時～午後4時

# 7月から月刊鳥栖新聞

新聞研究会が全世帯に無料配布

鳥栖音楽連盟の黒田会長など有志は鳥栖市の文化発展に役立つと、新聞発行の準備を進めています。紙名は「鳥栖新聞」、発行は鳥栖新聞研究会。市民生活の身近な話題、市民文化の紹介、市民参加の事業活動、市民の商工業にたいする認識などを主な内容とするもので、7月1日に創刊号を発行の予定。毎月1回発行し全世帯に無料で配布することになっています。経費は広告料。

同新聞には毎回、みんなのページとして物々交換、求婚、ゆずりなど、売買したのほかに、短歌、俳句、川柳、随筆、作文、一口マンガ、コントなど市民の投

稿欄が計画されており、とくにみなさんの投稿をおねがいしています。あて先は大正町814 鳥栖新聞研究会 (☎2550)

## 子ども音楽会 出演者つる

鳥栖音楽連盟は、7月2日(日)、正午から中央公民館で、第2回子どもための音楽会を開催しますが、今、出演者の申込みを受けています。家族ぐるみ、グループ、個人、団体が多数参加してください。申込みは鳥栖市大正町814、鳥栖音楽連盟へ(電話☎2550)

4月15日号の鳥栖市報で「市民みんなのつどい」のアイデアを募集しましたところ、5月15日のしめきりまでに、市外の1人を入れて合計6人の応募がありました。内容は仮装行列、フェークダンス、なわとび、子どもからお年寄りまで参加できる体感ものでした。厚くお礼を申し上げます。

## 市民みんなのつどい 応募は6通

しかしそのまま実行できる魅力的なものはありませんので、市ではこれらを参考にさらに検討するつもりです。市民の

みなさん今後、会合の折などにアイデアを出し合い、市の係へお知らせくださるとありがたいと思います。来年は市制20周年にも当たりますので、ぜひすばらしい「市民のつどい」ができるよう、みんなで考えよう、みんなで考えようではありませんか。

### 連絡先

鳥栖市役所総務課企画統計係 「市民のつどい」募集係

⑨母子手帳を持ってきてください。

## 海外移住のご相談 21日青少年ホームで

海外移住事業団佐賀県事務所は、次々とおり鳥栖市で海外移住相談を行います。希望者はぜひご利用ください。  
▼日 時 6月21日午後5時～8時  
▼場 所 元町 勤労青少年ホーム  
▼内 容  
①海外移住一般について  
②海外派遣の研修生、実習生等  
③海外移住者の留守家族関係  
④最近の現地写真展示、スライド

## 郵政省で小中学生の作文募集

郵政省は、次代をなう小中学生に、簡易保険の相互扶助の考えを普及し、あわせて簡易保険が国民生活に果たしている公的役割について理解を深めてもらうため、次の要領で、簡易保険第11回全国児童生徒作文コンクールの作品募集を行なっています。  
◎募集期間 5月1日～6月30日  
◎応募資格 小学5年以上中学生3年まで  
◎課 題 「簡易保険」またはこれと関連するものかまたは自由題  
◎くわしいことは、鳥栖郵便局保険課におたずねください。(電話☎2709)

## 胃ガンの検診 申込み23日までに

胃ガン検診を次のとおり行ないますので、6月23日までに市役所衛生課予防係(電話☎3111、内線228)に申込みしてください。  
▼期 日 6月30日  
▼場 所 中央公民館  
▼人 員 80人  
▼料 金 250円(500円のところ、半分の250円は市が補助)

## ジフテリア・百日せき 破傷風混合予防接種

☆該当者  
①1期…生後3か月以上の乳児(4週間ごとに3回接種)  
②2期…1期の接種がすんで1年～1年半までの幼児(1回接種)  
☆期 日 (時間は午後1時半～3時)  
田代、基里、麓、旭→6月12日(月) 鳥栖地区→6月13日(火)  
☆会 場 中央公民館(本町三丁目)  
☆注 意  
①種痘、BCGの接種または小児マヒはしか生ワクチン服用後、1か月過ぎていない人は、今回の接種は受けられません。  
②接種には乳幼児の母親が保護者がつれてきてください。

## おはようサイクリング 6月11日(日)

6月のおはようサイクリングは、6月11日(日)に行なわれます。午前7時30分に市役所前広場にお集まりください。申込みは、おはようサイクリング加盟店で受付けています。市サイクリング協会主催、市体力づくり協議会の後援。

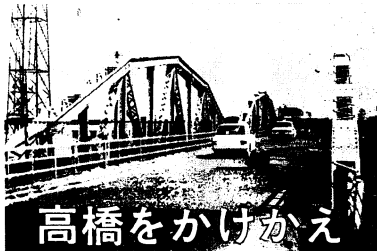
## 楽しく勉強と仲間づくり 勤労青少年ホームご利用

元町の勤労青少年ホームは、昨年に引き続き、料理、手芸、囲碁、書道、お花、お茶、社交ダンスの講習を行なっており、延べおよそ200人が楽しく勉

強しながら仲間づくりをしています。これらの講習以外に同ホームを利用する人も入れると利用者は月平均700人程度。5月からは土曜日にクラシックギター教室も行なわれています。働く若者の交流といこの場として、気軽においでください。

## ギタークラブは はいりませんか

この5月、勤労青少年ホームに誕生したギタークラブは会員を募集しています。毎週土曜日、午後6時から同8時まで同ホームで練習していますので、希望者はこの時間においでください。お問合わせはホームへどうぞ(電話☎4780)



曾根崎町の高橋かけ替え工事が、近く本格的に始められ、6月下旬からおよそ5か月間(予定)全面交通止めになります。この間の回わり道については、現在鳥栖土木事務所が関係方面と話し合いを進めていますので、次の市報でお知らせします。

事務所は、いかに短い期間で仕上げるか苦心しています。

## 寄 付 ありがとうございます

寄 付 ありがとうございます  
寄 附 返 し  
社会福祉協議会 ■大石クニエさん(松原町) ■徳西敏治さん(木鳥栖町) ■古賀正雄さん(今泉町) ■尾川茂昭さん(酒井東町) ■久保成孝さん(今町) ■平塚龍造さん(宿町) ■小野ミツエさん(神辺団地) ■佐藤正剛さん、勝江さん(神辺町) ■坂本正実さん(姫方町) ■福田六朗さん(酒井西町) ■原口喜八郎さん(松原町) ■能塚キミ子さん(曾根崎町) ■宇佐良則さん(本町二丁目) (紙面の都合により、一部は次号に掲載いたしますのでご了承ください)

## 鳥栖市史の 予約受け

鳥栖市の原始古代から現代までを、わかりやすくまとめた鳥栖市史は、年内発行の予定で、目下予約申込みをおねがいしています。くわしい内容は市報5月15日号でお知らせしましたが、価格は1冊2000円(予価)。印刷費は1冊3500円以上かかりますが、多くのかたに読んでもらおうと2000円程度にすることになっています。予約は右の申込書を切り取、区長さんか職員にお届けいただくか、ハガキで市役所総務課に申込んでください。

鳥栖市史編さん委員会 御中  
市史(本編) 冊申込みます  
氏名 町名  
(電話)  
)

## 市史予約申込書